

活動報告

舞台芸術研究プロジェクト・北翔舞台芸術の活動記録二〇一七年

村松 幹男（北翔大学／舞台芸術研究プロジェクト研究員）

舞台芸術研究グループ・北翔舞台芸術（北翔大学教育文化学部芸術学科舞台芸術分野、北翔大学短期大学部ラ
イフデザイン学科ファッション舞台アートコース）の活動記録二〇一七年。

二〇一七年の活動記録

一月

一月二日（土）、二三日（日） 北翔舞台芸術二年目定期公演 Vol.24 「夏の夜の夢」（作 シェイクスピア、演出 村松幹男）四ステージ、ポルトホール。なお、二〇日（金）に恒例の公開ゲネプロ（総リハーサル）とワークショップを開催。また、各公演の終了後に二〇分ほど演出による講演を実施。伝統的に二年目公演と呼んでいるが近年は一年目も参加する台同公演である。

二月

二月二日（日） すべて FURUSIKI オンステージ。例年行われている「すべて FURUSIKI フェスティバル」。最終日には風呂敷のアレンジメント（ワークショップ）やファッションショー、そして風呂敷コンテストの表彰式などが盛り込まれた「風呂敷オンステージ」が行われた。学生は会場設営や照明・音響オペレーター。江別セラミックアートセンター。前日は仕込み、リハーサル。

二月二〇日（月）ポルト市民講座「北海道の演劇作品を読むⅢ（二〇一六年度）」。「テーマは「久保栄『林檎園日記』（全四幕）」を精読してみよう（特に二幕を中心に）」。

ポルト会議室 C。講師は森一生活研究員。

二月四日（金）共同研究プロジェクト A 主催「シンポジウム 共生社会をめざして 私たちの実践とその拡

がり」と継続性への模索」ポルト会議室 A。

北翔大学芸術学科が二〇一六年度に行った連携イベントの関係者にお集まりいただき、情報共有や活動の拡がり等について話し合った。小林恭海子氏（ディサイバズ ユーカリ取締役）、松永隆裕氏（リフレ・タウンプロジェクト、札幌里塚病院内科科長、高野圭子氏（リフレ・タウンプロジェクト、ポラントニア 杜の家）、土島智幸氏（いっしょにね！文化祭実行委員、医療法人稲生会理事長）、木原くみ子氏（いっしょにね！文化祭事務局長、NPO 三角山理事長）、田島美穂氏（いっしょにね！文化祭実行委員、三角山放送局 局長）、中島光弘氏（今金町 副町長）、荒川典彦氏（今金町 教育委員会社会教育主事）らの参加を得た。

三月

三月一日（土）北海道新篠津高等養護学校演劇部「どんぐりの学校」公演（主催舞台芸術研究グループ）。

二〇一六年度高文連全道演劇発表大会優秀賞を受賞し、第一一回春季全国高等学校演劇研究大会に出場する新篠津高等養護学校演劇部の壮行公演。前日に仕込

み。舞台設営、照明、音響等全面的に支援した。二ステージ、ポルトホール。

・三月二二日(日)オープンキャンパス。パル六階。ステージ、照明・音響の設営、オペレート等。

・三月一七日(金)北翔大学短期大学部ライフデザイン学科フアッシュョン舞台アートコース(フタゲ一二期生)、北翔大学生涯学習システム学部芸術メディア学科舞台芸術コース(フタゲ一〇期生)卒業式。

・三月二〇日(月)新川高校ダンス公演「KEEP GOING」(主催舞台芸術研究グループ)。ポルトホール。毎年この時期に行われる新川高校ダンス部の公演。ゲストとして「しんかわキッズダンスサーズ」も参加。舞台設営、照明・音響・映像のオペレート等。前日仕込み。

・三月二六日(日)共同研究プロジェクトA、「二〇一六年度 成果報告会・シンポジウム『持続可能な多世代共創社会のデザイン』をめざして〜世代間をつなぎ社会問題を解決する活動をどう展開するか?〜」開催。

四月

・四月五日(火)フタゲ一四期生入学。

・四月一五日(土)自治会の新入生歓迎会。照明・音響の設営、オペレート。パル六階。

・四月二二日(金)〜二三日(日)北翔舞台芸術四年目公演Vol.7「ハルシオン・デイズ」(作 鴻上尚史、演出 村松幹男)、四ステージ、ポルトホール。今回はダブルキャストで行われた。

・四月二八日(金)・二九日(土)北翔舞台芸術三年目Vol.9「うお傳説」立教大助教教授え子殺人事件」(作 山崎哲、演出 森一生) 四ステージ、ポルトホール。

五月

・五月二二日(日)オープンキャンパス。パル六階。ステージ、照明・音響の設営、オペレート等。

・二〇一七年度オープンキャンパスの体験授業企画として、架空のアイドルをデビューさせる「アイドルプ

ロモーションプロジェクト」を立ち上げた。アイドルは、舞台芸術分野三年の丸山琴瀬さんと四年の香川汀さんの二人。この二人に、架空のプロフィールを与え、それに合う「歌って踊れる」アイドルをデビューさせようという企画だった(もちろん本本当にデビューさせるわけではない)。

最終目標は「アイドルプロモーションビデオの制作」。プロモーションビデオ(PV)のアイデアを練り、二人の衣装を制作したり、実際に撮影したりしつつ、八月のオープンキャンパスの体験授業で実際にライブを実施。そのライブを撮影し、PVに組み込んで完成させるという内容だった。四月に学生たちを集めてプロジェクトチームを発足。架空のプロフィールを考え、アイドルのイメージを固め、第一回目のオープンキャンパスを迎えた。最初にこのプロジェクトの主旨を説明し、舞台芸術を希望する生徒は「ライティング」の、服飾美術を希望する生徒は「デザイン画」の体験授業を受けた。ここで描かれたデザイン画の中から選ばれてアイドルのコスチュームが制作されることになった。

・五月二七日(土)・二八(日)北翔舞台芸術二年目定期公演Vol.25「ウィンダムリア卿夫人の扇」(作オスカールワイルド、演出 森一生) 四ステージ、ポルトホール。なお、いつものように二六日(金)の公開プロトタイプワークショップを開催。また、各公演の終了後に二〇分ほどの演出による講演を実施した。入学したばかりの一四期生も何らかの形でこの公演に関わった。この公演は、パルティエのシーンがあり、一〇着以上のドレスが必要となった。服飾美術分野の学生たちが頑張ってくれた。感謝。

六月

・六月一日(土)、二日(日)劇団B1 Stage 公演Vol.6「売り言葉」(作 野田秀樹、演出 森一生)ラグリグラ劇場。三ステージ。舞台芸術研究グループの行っている卒業生向けワークショップの参加者による公演。

六月二日(日)オープンキャンパス。パル六階。ステージ、照明・音響の設営、オペレート等。

「アイドルプロジェクト」プロジェクト」二回目のオープンキャンパス。学生たちはこの日までに衣装制作、ライブ会場プランやプロジェクトビデオ企画、曲の案などを考えた。体験授業は、舞台芸術を希望する生徒に「特殊メイク」、服飾美術を希望する生徒に「CAD」の講習を行った。

六月八日(日)第一回さつぽろ高校生演劇合同ワークショップ「霜冬別婆さんのこと」公演(作 イナダ)二ステージ、ポルトホール。

なお、ワークショップは、四月八日(土)、一六日(日)、二日(土)、三日(日)、二九日(土)、五月六日(土)、七日(日)、一三日(土)、一四日(日)、二〇日(土)、二一日(日)、二七日(土)、二八日(日)、六月四日(日)、一〇日(土)、一一日(日)、二二日(月)、二三日(火)、一四日(水)、一五日(木)、一六日(金)、一七日(土)の二日間。

六月一八日(日)・一九日(月)自主研修(富良野研修)。一年目と二年目の学生を中心に参加。一日目美瑛、ファーム富田など見学。二日目富良野演劇工場バックステージ見学、ワークショップ等。

七月

七月六日(木)・九日(日)東京研修。東京宝塚劇場「雪組」幕末太陽傳『Dramatic S』、国立能楽堂バックステージツアー、新国立劇場バックステージツアー、国立劇場「歌舞伎鑑賞教室」鬼「法眼三略巻 一條大蔵譚(きいちほげんさんりやくのまき いちじようお)おくらものがたり」観劇、劇団四季「アラジン」観劇(終了後は舞台監督とお話ができた)など。

七月一六日(日) TEDxSapporo2017「Volvo」ポルトホール。七月一三日(木)より会場設営。ステージ設営、照明・音響の手伝い。

七月二一日(金) 授業「朗読とナレーション」の発表。Studio814。日頃学生たちのたまり場兼稽古

場となつていいる814ゼミ室を、照明・音響の練習や小さな芝居がいつでもできるように客席三〇席ほどの劇場に改造。照明、音響、幕などの劇場としての最低限の機能は備えている(もちろん終了後はもとに戻します)。翌週に控えている一年目試演会の舞台を使用し

て発表。

七月二三日(日) Com. Fes2017。医師や介護支援専門員らで作る超高齢社会の地域活性化を学際的に推進する会「リフレ・タウンプロジェクト」主催のお祭り。札幌市清田区里塚・美しが丘地区センター。

一〇名の高齢者をモデルに迎え、服飾美術分野の学生らと共に考えたりメイクやコーディネートによるシアフアクションショーを実施。会場設営、照明・音響を担当した。

七月二七(木)・二九日(土) 北翔舞台芸術二年目試演会 Vol.14「その受話器はロバの耳」(作 土田英生、演出 平井伸之)四ステージ。一年生だけで行う恒例の試演会。Studio814で行った。こけら落とし公演となった。

八月

八月五日(土)・六日(日) オープンキャンパス。

体験授業はアイドルプロジェクトの三回目。この日までに衣装を完成させ、歌もでき、振り付けも完了。そして、いよいよライブの開催。当日参加した生徒は照明や音響のオペレーター、ライブの撮影等を行った。無事終了。パル六階。ステージ、照明・音響の設営およびオペレート等。

八月一〇日(木)「森のハッピーミュージカル」砂川市地域交流センターゆう。授業「地域と芸術」(三年生科目)の一環として、今年も砂川市地域交流センターゆうで開催。二三人の小学生が参加。ミュージカル仕立てで、ゲームをしたり、身体を動かしたりした。

九月

九月七日(水)・九月一〇日(日) 北翔舞台芸術三年目。四年目特別公演2017「築屋一流れ去るものはやが

てなつかしき」(作 清水邦夫、演出 村松幹男) 五ス
テージ。Studio 0814。一・二月の公演が待てな
い三年目と四年目有志による特別公演を上演した。

・九月二〇日(水)、二二日(木)、二三日(土) 北翔舞台芸
術二年目試演会 Vol. 13 「肉体改造クラブ」女子高
生版」(作 古城十忍、演出 竹中佳佳〔学生〕) 五ス
テージ。パル六階。恒例の二年目試演会。企画から上演
収支決算まで学生が行う芝居。

・九月三〇日(土) 大学祭。パル六階。今年から大学祭が
この時期の開催に変更。今年、演劇発表はなかったが、
服飾美術によるファッションショーが行われた。会場
設営、照明・音響を担当。

一〇月
・二〇月七日(土) 第四回いっしょにね!文化祭。ポルトホー
ル。「障がいのあるひと、ないひと、いっしょに楽しむ発
表会」を合い言葉に今年も開催。会場設営、照明・音
響を担当。今年はお出演者による合同パフォーマンスも
行われた。四日(水)より仕込みを開始。

・二〇月一五日(日) 一二〇年記念レディース KIMONO
プロジェクト 2017 「今金コレクシオン
KIMONO ドレスファッションショー」。今金町民セ
ンター。
一・二〇年記念、世代間交流、北翔大学連携事業の一
環としてファッションショーが実施された。会場設営
照明・音響担当。今回は中高生も参加。服飾、舞台ナレ
ーションを体験する班に分かれ、学生と共同作業を行っ
た。当日は約三〇〇名の観客が集まり、モデルさんた
ちに大きな声援を送っていた。学生にとつては、地域
貢献、世代間交流を体験する素晴らしい機会となった。

・二〇月二二日(日) 「ユニバーサルファッションショー」
ポルトホール。「幸せを願う心が創りだすファッション
をモットーに、子どもからお年寄り、障がいのあるひと
など、すべての人たちを対象に、カジュアルからフォー

マルまでデザイン性、機能性を考慮したユニバーサル
ファッション」を提案。可愛らしいキッズたちのファッ
ションショーや、服飾美術分野の学生の作品発表、今
金町の方々、障がい当事者講師の会すぷりんぐと学生
とのコラボレーションによる車椅子ファッション、ス
タイリスト事務所 SPUNIK 代表石切山祥子氏に
よる車椅子ウエディングドレスの発表など。舞台設営、
照明・音響を担当。ポルト連続市民講座の一環。

二一
・二一月三日(金) 五日(日) 北翔舞台芸術四年目公演
Vol. 8 「熱海殺人事件―水野朋子物語」(作
つこうへい、演出 森一生) 四ステージ。ポルトホール。
恒例の四年目公演。今年はずかに挑戦した。

・二一月一〇日(金) 一二二日(日) 北翔舞台芸術三年目公
演 Vol. 10 「家、世の果ての・・・」(作 如
月小春、演出 村松幹男)。難解な如月小春作品に挑戦。
前週の四年目公演との連続公演。脚本の要請からポ
ルトホールの椅子席を収納し、五〇席ほどの仮設の客席
を作つての公演となった。

・二一月二五日(土) 二六日(日) 劇団 B | Stage
Vol. 7 「二人の女兵士の物語」(作 坂手洋二、演出
森一生) 三ステージ。ラグリテラ劇場。

二二
・二二月一六日(土) 第五〇回学外発表会(ファッション
ショー) 「LEAD」ポルトホール。記念すべき五〇
回目のファッションショー。東京の「アトリエヒノデ」
代表、衣装作家の桜井久美氏に講演をしていただき、
一三〇点の作品を発表。舞台設営、照明・音響を担当。

・二二月一七日(日) 平岸高校・北翔大学高大連携ファッショ
ンショー「夢」。ポルトホール。前日の学外発表会のス
テージをそのまま使つて、今年で七回目の連携ファッ
ションショーを開催。